



吉川市立吉川中学校
2020年4月開校

春夏秋冬

「考える 蓄える 伝える生徒」
令和8年度 5月号



生徒数	5月1日現在
1年生	292名
2年生	279名
3年生	253名
合計	824名

〒342-0038
住所 吉川市美南 5-17-1
電話 048-984-7565

挑戦し続ける心

校長 伴野 忠

4月19日に「吉川市市制施行30周年記念式典」が吉川美南駅東口で開催されました。市制施行30周年、誠におめでとうございます。今後も吉川市の発展とともに、吉川中学校も地域に根差し、地域とともに歩み、地域の誇りとなるよう努力してまいります。各家庭・地域の皆様におかれましては、引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

さて、今年度が本格的に始動し早一か月が経とうとしています。生徒たちには今年1年を後悔のない、やり切ったものにしてほしいと思っています。そのためには、挑戦し続ける心、多少の困難にも挫けず諦めない心を育むことが重要と考えています。

4月8日の始業式で、生徒に話した内容をお伝えします。

皆さんに、後悔のない1年になるよう、あるスキー選手の話をしていきます。

彼女の名前は、リンゼイ・ボン(Lindsey Vonn)。アメリカのアルペンスキーの選手で、ワールドカップで82勝を挙げるなど、輝かしい成績を残して2019年に34歳で引退しました。引退の理由は度重なる怪我でした。しかしながら、競技への思いは捨てきれず、人工関節の手術が予想以上にうまくいったこともあって、2025年、40歳で現役に復帰します。彼女を動かした最大の原動力は「もう一度オリンピックで戦いたい」というものでした。

41歳で迎えた、約2か月前のイタリア、ミラノ・コルティナオリンピック。

メダルを期待されていた彼女は、女子滑降(ダウンヒル)競技で、スタート直後の約13秒後に大きく転倒し、ヘリコプターで病院へと搬送されてしまいます。この時点で、彼女のオリンピックと競技人生に終止符が打たれてしまいました。

数日後、搬送先の病院で彼女はこう語っています。

「競技復帰は、可能性への挑戦だった。挑戦したことに後悔はない」

そして、このような名言を残しています。

「人生の最大の失敗は 挑戦しないこと」

これは、人生では、挑戦しなかったこと自体が本当の失敗だ、という意味です。成功するかどうかは問題ではない、挑戦しないことこそが後悔につながるといえるでしょう。

皆さんにお願いしたいことは、何かに挑戦することは、うまくいかないんじゃないか、失敗するんじゃないかと不安になることがあります。ただ、失敗した後悔より、失敗を恐れてやらなかった後悔の方がはるかに大きなものになるでしょう。

今年1年に限らず、今後も挑戦し続ける皆さんであることを、大いに期待しています。

今年の体育祭も安全に実施され、生徒の熱い思いや競技する姿に、見ている人の目頭が熱くなるような体育祭になることを期待しています。そして、全力で競技した後、一回り成長し凛とした姿に全生徒が成長することを大いに期待しています。

令和8年度 吉川中体育祭

今年度は、5月23日（土）に開催します。（雨天順延となります）
 本校グラウンドを会場に、全競技を午前中に実施し、昼食後、閉会式を行う内容で準備を進めています。ご理解・ご協力をお願いします。
 ※カラー抽選会后、各団で集まり、団長を中心に結団式を行いました。



カラー	3年生	2年生	1年生
ピンク	1組	3組	7組
緑	6組	4組	8組
黄	5組	2組	4組
赤	2組	6組	2組3組
オレンジ	4組	7組	1組
パープル	3組	5組	6組
青	7組	1組	5組

今年度の特徴

- ・1年生が8クラスになったことにより、1年生の赤が2クラスになりました。



吉川中学校 トピックス

この他の記事については毎日更新の吉川中学校HPをご覧ください。



4月8日（水）入学式

【5月の主な予定】

- 1日（金）部活動保護者会
- 7日（木）3時間授業（給食後下校）
- 8日（金）埼玉県学力状況調査（1年）
- 11日（月）埼玉県学力状況調査（2年）
専門委員会
- 12日（水）埼玉県学力状況調査（3年）
- 13日（水）全国学力状況調査・英語（3年）
- 14日（木）学校運営協議会
- 20日（水）5時間授業 体育祭予行
専門委員会
- 21日（木）5時間授業



4月13日（月）全校オリエンテーション

- 22日（金）体育祭準備
- 23日（土）体育祭
- 25日（月）振替休業日
- 26日（火）月曜授業
- 29日（金）部活動壮行会

【6月の主な予定】

- 1日（月）開校記念日
（学校は休みではありません）
- 2日（火）～4日（木）
修学旅行・京都、奈良